

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名>心不全を中心とした心肝連関の検討
<研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 消化器肝臓内科科（研究責任者）松本直樹
<研究期間> 承認日 ～ 西暦 2024 年 12 月 31 日
<研究の目的と意義> うっ血性心不全は従来、病勢の指標として心臓超音波所見が用いられてきましたが、必ずしも正確でなく、有効なものはありません。最近、肝線維化診断のために開発された肝硬度測定など、うっ血性心不全の評価に肝臓の画像診断が注目されています。また長期のうっ血による肝線維化例は先天性心疾患以外の心疾患でも見られますが、その線維化診断は確立されていません。この研究はうっ血性心不全を始めとする心疾患と肝臓との関連を調べることを目的としています。
<利用する試料・情報の項目> 血液, 検査データ, 超音波検査画像・結果、病理組織(主に剖検組織)、診療記録等。
<対象となる患者さん> 西暦 2008 年 1 月 1 日～に、心不全、その他の心疾患で診療を受けた方
<研究の方法> 通常の診療行為において行われた血液検査、画像検査を病状と比較して調査を行います。
<お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 消化器肝臓内科 氏名:松本 直樹 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2423 (PHS)8095